

「現職教員 C S T 養成プログラム」募集要項

1. プログラムの目的

近年の国際比較調査や我が国の全国学力学習状況調査等の結果を見てみると、小・中学生の理科が好きな割合は、以前に比べて改善傾向にあるものの、まだまだ課題が残されている実態があります。また、学習指導要領の改訂と共に、我が国の児童・生徒に求める資質・能力のとらえ方も変化しており、科学的な知識技能の習得に加えて、その知識等をフルに活用して思考し判断し表現する力の育成が求められています。

このような時代の変化を背景として捉えながらも、我が国が将来にわたって科学技術の高さを維持していくためには、「理科好きの子ども」を増やすことが重要であり、そのためには、理科を学ぶ意味や意義を伝えられるような理科教員としての高い教育能力と、より高い水準の理科に関する素養を持つことの2つが求められていると言えるように思います。

横浜国立大学は、平成23年度より神奈川県内の全ての教育委員会（神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市）に加え、神奈川県内の教育・研究機関と連携して、理科が好きで、理科の指導力に優れた理科教員（コア・サイエンス・ティーチャー：C S T）を養成する現職の教員のための研修プログラムを実施してきていますが、一昨年度、本制度の開始から10年を契機として、本プログラムの授業内容や履修方法の再検討・再編成を行いました。

具体的には、より高い水準の理科に関する素養を獲得することに資するように、実験・実習に関する科目に重点を置いた履修形態と、社会との関連から理科を学ぶ意味や意義を伝えられるような理科教員を育成していくことに向けて、「人間社会と科学」に重点をおいた履修形態の2つを設定し、受講者のキャリアステージに応じた履修が出来るように致しました。

また、一昨年度より、開講細目の約半数は、拡充された教職大学院の科目として開講されることから、C S Tでの学びが教職大学院進学に繋がっていくこともおおいに期待されると思います。

2. 実施組織

実施機関

横浜国立大学

共同実施機関

神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

川崎市教育委員会

相模原市教育委員会

神奈川県立青少年センター

3. 応募要件

本プログラム履修者は、以下のすべての要件を満たす必要があります。

- ①神奈川県内市町村の公立小・中学校教員として一定の実務経験があること
- ②勤務校の校長並びに市町村教育委員会の推薦を受けた者

注) 本プログラムへの応募及び受講にあたっての応募手数料や受講料はありません。

4. 募集人員

15名程度（本年度も人数を若干制限させていただきます。）

5. 申し込みから履修登録までの手順

- 1) C S Tとなることを希望する教員は、学校長の承認・推薦を受ける。
- 2) C S T候補者として承認・推薦をした学校長は、所定の様式で、5月中旬までに市町村教育委員会に申し込む。
- 3) 市町村教育委員会は、横浜国立大学に対し、5月末までに候補者を推薦する。
- 4) 横浜国立大学（教育学部附属高度理科教員養成センター）は、推薦を受けた現職教員にC S T及びC S T養成プログラムについて説明を行い（開講式、オリエンテーションを含む）、履修登録ができるようにする。

（2023年度開講式・オリエンテーションは7月1日（土）に行う予定）

現職教員C S T候補者は、説明を受けた後、1週間の間に（2023年度は7月1日（土）～7月8日（土））に履修登録を完了する。履修登録は所定のシステム（電子申請）で横浜国立大学教育学部（附属高度理科教員養成センター）に7月8日（土）（締め切り日）までに申請する。

問い合わせ先

〒240-8501

横浜市保土ケ谷区常盤台 79-2

横浜国立大学教育学部附属高度理科教員養成センター

e-mail: c-step@ynu.ac.jp （メールでお問い合わせください。）

6. 研修・実習（養成プログラム授業科目）

- (1) 横浜国立大学は、推薦された教職員にC S T養成のための研修・実習を開講する。
- (2) 研修・実習は、原則として夏季休業中を中心として、公務出張扱いで実施する。
- (3) 推薦された教職員（C S T候補者）は、開講される授業科目の中から所定の科目・細目数（6科目20細目以上）を選択し、原則として1年または2年間の内に履修し、所定の審査に合格することで、C S Tの認定を受けることができる。（履修期間は申込みの際、学校長と相談のうえ1年又は2年を選択する。）

- (4) 本プログラムの授業科目は、夏季休業中を中心に「危機管理特別実験演習」「人間社会と科学」「地域フィールド研究」「理科授業研究」「小学校・中学校理科実験演習」「理科教材開発実践演習」の6科目（細目として31細目）にわたって開講される。

7. 審査・認定

研修・実習を修了した、C S T候補者は、横浜国立大学C S T養成プログラム実施委員会による審査を受けC S Tとして認定される。

認定条件

- ① 横浜国立大学が開講するC S T養成プログラムの所定の科目細目（6科目20細目以上）を修得の上、総合レポートを提出し、C S T養成プログラム実施委員会による審査に合格すること。
- ② ①の所定の細目数の科目を履修できなかった場合であっても、C S T養成プログラムの履修に加え、理科に関する教員指導、教育改善などの実務内容に関する業績審査を希望することができる。その上で、C S T養成プログラム実施委員会が総合的に審査を行い、C S Tの資格を有すると認められること。

8. C S Tの役割

現職教員C S Tは市町村教育委員会の協力の下、講師として教員などへの研修会の実施、教材の作成等を行い、地域の理科教育の質を高めるために寄与する。

2023 年度 横浜国立大学「現職教員 C S T 養成プログラム」履修申込申請書

C S T 養成プログラムの履修を申し込みます。

ふ り が な
氏 名 : _____ (印)

所属校 学校名 : _____

所属校 住 所 : 〒 (_____) _____

所属校 電話番号 : (_____) _____

所属校 E-mail : _____ @ _____

確実に連絡が取れる携帯等の E-mail :

_____ @ _____

※個人情報は本プログラム履修登録および緊急連絡にのみ利用し、その他の目的には使用いたしません。

令和 年 月 日

学校長推薦・承認書

上記の者を現職教員 C S T 教員候補として推薦し、養成プログラムの履修を承認します。

学校名 _____

学校長名 _____ (印)

令和 年 月 日

教育委員会推薦書

校長の推薦を承認し、上記の者を現職教員 C S T 候補に適任と判断して推薦します。

教育委員会名 _____ (印)

高度理科教員養成センター使用欄

プログラム受付	プログラム履修登録番号	C S T 養成プログラム実施委員会委員長
令和 年 月 日		(印)